東丹沢方

令和 8 年 11 月 7 日（土）

堂平周辺

＜ウラジロモミ等防護ネットの維持管理事業に参加しました＞

●この防護ネットはシカによる樹皮食いを防ぐためウラジロモミなどの幹や根元に巻いたネットです。丹沢の緑を育む集い実行委員会の主催で設置、維持管理が行われてきました。今回の作業は維持管理ーネットの補修や回収が目的です。平成 30 年を最後に休止されていたので 8 年ぶりの開催となりました。

●数種類の網が防護ネットとして使われています。留め方も網ごとに異なります。



上を結びスプリングを掛けたもの



結束バンドで止めたもの

●劣化したネットは回収しました。下に落ちているものも念入りに拾い集め、ポリ袋に詰めていきます。



劣化したネット



配布されたポリ袋に入れる

●幹の生長を見込んでスプリングでネットを留めていますが、年を経て巻きのきつくなった木が多くありました。樹皮に食い込んでしまったものもありました。外して緩めていきます。



スプリングを緩める



結び目をほどく

●太い木については数人で行いました。とりわけ外したネットを再び巻きつけ留める作業では協力が必要でした。



網を押さえる人、スプリングを掛ける人



太い幹に網を巻いて結び直す

●回収したネットを入れた袋を持って撤収となりました。集めてみるとかなりの数です。参加されたボランティアのみなさま、ありがとうございました。



